

特別調査 「外国人・海外情勢と中小企業」

当金庫のお客様944社にお願いして特別調査を実施しました。有効回答864社について集計し、以下の結果となりました。

問1. 海外からの旅行者（インバウンド）の増加や、外国人労働者の受入れ拡大など、近年、日本と海外のつながりが強まっています。そこで、近年、貴社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方と接触する機会が増えているという実感はありますか。あてはまるもの1つを選んでお答えください。

1. 非常に増えている	34社	3. 変わらない	631社	4. 減っている	12社
2. 増えている	163社			5. 非常に減っている	3社

問2. 貴社では、外国人労働者を雇用していますか。雇用している方は、従業員全体に占める外国人労働者の割合をお答えください。雇用していない方は、今後、外国人労働者を雇用する予定があるかお答えください。

外国人労働者を雇用している

1. 50%以上	3社
2. 40%～50%	6社
3. 30%～40%	7社
4. 20%～30%	8社
5. 10%～20%	20社
6. 10%未満	49社

外国人労働者を雇用していない

7. 雇用する予定あり	41社
8. 雇用する予定なし	720社

問3. 貴社では、売上全体に占める外国人（旅行者を含む。）、もしくは外国企業向けの売上げ（輸出を含む。）はどれくらいですか。あてはまるものを1つを選んでお答えください。

外国向けの売上げがある

1. 50%以上	5社
2. 40%～50%	3社
3. 30%～40%	4社
4. 20%～30%	10社
5. 10%～20%	15社
6. 10%未満	103社

7. 外国向けの売上げはない	704社
----------------	------

問4. 貴社では、外国向けの売上げを増加させるための取組みを行っていますか。行っている企業は、特に行っている取組みについて1つお答えください。行っていない企業は行っていない理由について1つお答えください。

外国向けの取組みを行っている

1. 製品・商品・サービス面の開発強化	10社
2. 営業力の強化	20社
3. ネットや広告による情報発信	10社
4. 海外拠点の設置・強化	6社
5. その他()	4社

外国向けの取組みを行っていない

6. 国内だけで十分な売上げがある	395社
7. 何をすればいいのかわからない	157社
8. 人材が不足している	43社
9. 資金面で余裕がない	44社
0. その他()	124社

問5. 貴社では、経営上、特に注目している海外情報はありますか。次の中から3つ以内でお答えください。

1. 米中貿易摩擦	310社	6. 北朝鮮問題	29社
2. 中東情勢	65社	7. アメリカ経済・大統領選挙	154社
3. 日中関係	264社	8. イギリスEU離脱	32社
4. 日韓関係	90社	9. その他()	62社
5. 日露関係	0社	0. 経営に影響する海外情勢はない	343社

しのめ信用金庫（理事長 横山 慶一）は、中小企業が抱える「人材」に関するさまざまな経営課題の解決に取り組み、地域経済の発展に貢献することを目的として、人材紹介サービスを行うヒューレックス株式会社、結婚相手紹介サービスを行うマリッジパートナーズ株式会社およびM&Aなどの事業引継ぎ支援を行う事業承継推進機構株式会社と、業務提携契約を締結しました。

ヒューレックス株式会社では、「中小企業の採用支援」、「事業承継に関わる幹部人材の紹介」、関連会社のマリッジパートナーズ株式会社では「経営者もしくは後継者の結婚相手紹介」、事業承継推進機構株式会社では「事業引継ぎ支援」等、ヒューレックスグループとして中小企業が抱える人材採用や事業承継に関する課題解決をワンストップで行っております。

今後は、ヒューレックスグループ3社と連携し雇用創出と事業承継等を通じて地域の中小企業の「人材」に関するさまざまな課題への伴走による支援に取り組み、地域経済の活性化に貢献してまいります。